

糖尿病対策専門部会の設置について

■ 設置目的

- 高齢化が進む中で生活習慣と社会環境の変化に伴う糖尿病患者数の増加が課題となっている。糖尿病は血糖値のコントロール不良に伴い合併症を引き起こし、患者のQOLを著しく低下させるのみならず、医療費の観点から社会的に大きな負担となるため、一次予防から重症化予防に向けた協議を行うとともに、それらの取組の進捗管理を行う。
- 医療機関、行政機関、コメディカル等が連携しアプローチすることで、市民自身が主体的に予防や治療に取り組むための社会的な支援について検討する。

■ 専門部会構成委員

- 1 小牧市医師会代表
- 2 小牧市民病院糖尿病内分泌内科専門医
- 3 全国健康保険協会 愛知支部 担当者
- 4 糖尿病予防に関わる市民活動団体 代表
- 5 行政機関の代表
- 6 公募市民

■ 取組概要

1 専門部会開催回数・・・年3回

2 検討課題

- 市民への糖尿病に関する知識の普及啓発について
- 健診受診による早期発見、また、健診後の精密検査や適切な受療による早期治療の開始について
- 糖尿病重症化予防に向けた取組について

3 推進内容

○健康増進月間（9月）・世界糖尿病デー（11月）に関わる取組

- ・ブルーライトアップキャンペーン
- ・歩こうキャンペーン など

○糖尿病連携手帳の活用推進

○糖尿病合併症予防のためのコメディカルとの連携強化

○介護予防と保健事業の一体的実施に係る、糖尿病重症化予防事業に関する検討

※歯科分野、栄養分野とは、歯と口腔の健康づくり専門部会及び食育専門部会と連携し取組を進める。